

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日	平成27年1月1日		
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	化学療法委員会承認年月	平成	年 月
レジメン名	5-FU+CDDP(胃がん)(低用量)				
疾患名	胃がん	適応の備考			
適応分類	進行再発				
1コース日数	42	日間	総コース数	コース	催吐性リスク 高度
抗がん剤投与量・投与日 シスプラチン7mg/m ² day1-5,8-12,15-19,22-26、5-FU 350mg/m ² day1-5,8-12,15-19,22-26(24時間精密持続静注)					

治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	～	42			
1	主ルート	生食500mL	1 本 / body	2 時間	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●							
	点滴静注																																				
2	主ルート	生食250mL プロイメント注150mg	1 本 / body 1 本 / body	30 分	●							●							●							●											
	点滴静注				●							●							●							●											
抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴																																					
3	主ルート	アロキシ注バッグ0.75mg50mL	1 本 / body	30 分	●							●							●								●										
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml デキサート注射液1.65mg/0.5mL	1 本 / body 2 本 / body		●							●							●								●										
4	主ルート	生食100mL シスプラチン	1 本 / body 7 mg / m ²	60 分	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●							
	点滴静注				●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●							
シスプラチンと同量の生食を抜いてから混注する																																					
5	主ルート	生食500mL	1 本 / body	12 時間	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●							
	精密持続点滴	5-FU	175 mg / m ²		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●							
6	主ルート	生食500mL	1 本 / body	12 時間	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●							
	精密持続点滴	5-FU	175 mg / m ²		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●							
7	側管	生食500mL	1 本 / body	2 時間		●	●	●	●				●	●	●	●				●	●	●	●				●	●	●	●							
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body			●	●	●	●				●	●	●	●				●	●	●	●				●	●	●	●							
8	側管	生食500mL	1 本 / body	2 時間	●							●							●								●										
	点滴静注				●							●							●								●										

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

- 5-FU、CDDPは、5日/週(月-金)投与
- シスプラチン:希釈は生食のみ。
- ・プロイメントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ・プロイメントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ・プロイメントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。